はじめに

- 対象読者，1 ページ
- サーバ インストール ドキュメント，2 ページ
- プラットフォーム モデル オプション，3 ページ

対象読者

このガイドは、Cisco Business Edition 6000 H/M Unified Communications アプライアンスのインストールを予定しているシスコ パートナーが使用することを目的としています。このガイドでは、ソフトウェアをインストールするために必要なタスクについて説明します。

次の表に、使用可能な 3 つの注文および展開オプションの概要を示します。要件に一致するオプションを選択してください。

表 *1*：各展開オプションでのインストール ガイドの使用方法

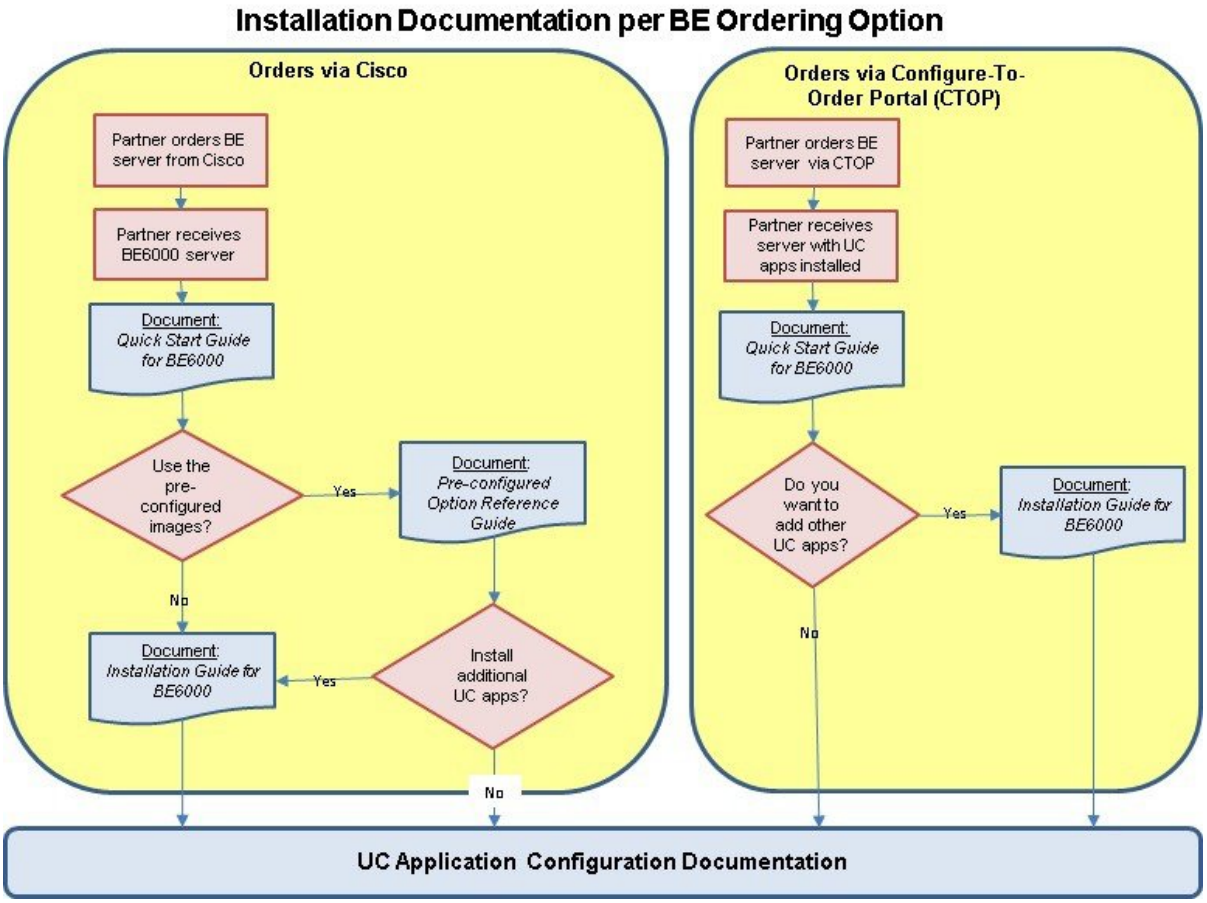
展開オプション	このガイドの使用方法
Pre-configured	事前設定アプリケーションを使用する場合は、『Pre-configured Option Reference Guide』で基本的なセットアップの情報を参照してください。 必要に応じて、このガイドを使用して、追加の UC アプリケーションをインストールおよび設定します。
Config To Order	Config To Order ポータル（CTOP）でサーバを注文した場合は、コア UC アプリケーションがプレインストールされたサーバが届きます。 必要に応じて、このガイドを使用して、追加の UC アプリケーションをインストールおよび設定します。
Customized	このガイドを使用して、インストールをカスタマイズします。

サーバ インストール ドキュメント

次の図は、Cisco Business Edition 6000 のインストールのために用意されたドキュメントと、各ドキュメントがセットアップ プロセスにどのように対応するかを示しています。

次のドキュメントを使用できます。

- 『*Quick Start Guide*』：サーバを開梱してラックに設置するときに、このガイドを使用します。
- 『*Cisco Business Edition 6000 H/M* インストール ガイド』：Business Edition サーバに VMware および UC アプリケーション ソフトウェアをインストールするときに、このガイドを使用します。
- 『*Pre-configured Option Reference Guide*』：UC アプリケーションの事前設定イメージを使用する場合に、このガイドを使用します。



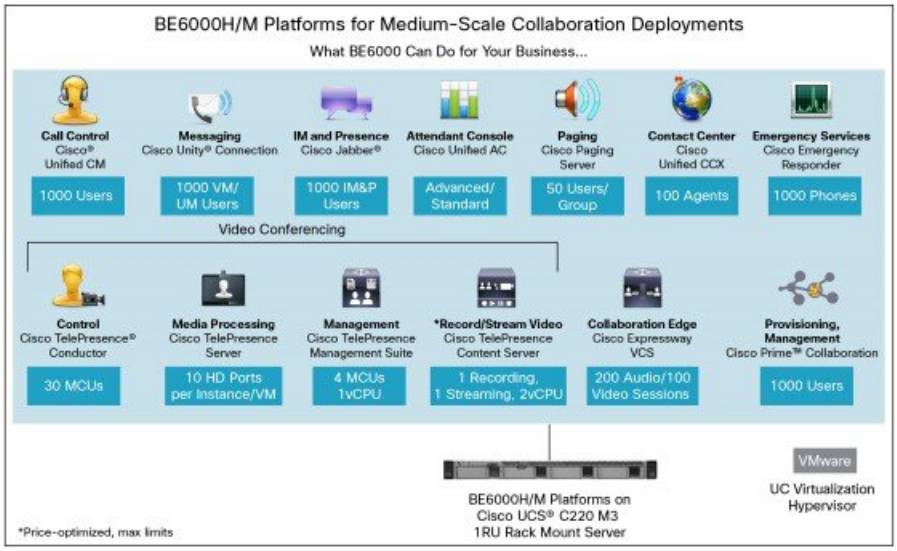
プラットフォーム モデル オプション

Cisco BE6000 プラットフォームは、広範な企業規模とビジネス ワークロードを対象にパフォーマンスと密度を優先して設計された、仮想化された Cisco Unified Computing System™（Cisco UCS®）製品の上に構築されています。次の 3 つのモデルがあります。

- BE6000H：単一の仮想サーバ プラットフォームで 9 つのコラボレーション アプリケーション オプションをサポートしています。最大容量は 1000 ユーザ、2500 デバイス、および 100 コンタクト センター エージェントです。中規模のエンドツーエンドのコラボレーションの導入に最適です。
- BE6000M：単一の仮想サーバ プラットフォームで 5 つのコラボレーション アプリケーション オプションをサポートしています。最大容量は 1000 ユーザ、1200 デバイス、および 100 コンタクト センター エージェントです。中規模のエンドツーエンドのコラボレーションの導入に最適です。
- BE6000S：統合ルータ/ゲートウェイ/仮想化ブレード サーバ プラットフォームで 5 つの固定コラボレーション アプリケーションをサポートしています。最大容量は 150 ユーザおよび 300 デバイスです。小規模の「ボックス オフィス」向けのコラボレーションの導入に最適です。

Cisco BE6000 は、仮想化およびアプリケーション ソフトウェアがプリロードされ、コア UC アプリケーションが事前設定されたパッケージ ソリューションです。ビジネス ニーズの拡大に応じて、追加のコラボレーション アプリケーションをオンにしていきます。

図 *1*：*Cisco BE6000H/M*：中規模企業のコラボレーションの導入用に構築



BE6000S は、基本的なエントリ レベルの音声および IP テレフォニー機能とともに、強力で使いやすいコラボレーション ツールを必要とする小規模サイトに最適です。

図 *2*：*Cisco BE6000S*：小規模企業のコラボレーションの導入用に構築